

第7回あま市パートナーシップ条例(仮称)策定委員会会議録要旨

平成24年2月9日(木)

午後2時から午後3時まで

あま市役所本庁舎 3階 市長公室

1 出席者等

出席者等(委員)	15名
(市側)	4名
(傍聴者)	1名

2 議題

1) パブリックコメントの結果について

【説明要旨】

○平成23年12月5日から平成24年1月4日までの1ヶ月間、条例の素案に関する提言書の意見募集を行ったが、意見数は0件だった。

2) 提言書(案)の検討について

【説明要旨】

○前回の策定委員会のグループワークでの意見を受け、用語等の加筆、修正等を行った。

○3月議会へ提案する前に総務課の法制執務担当と調整をする中で、言い回しの変更等がある場合がありますので、その旨ご了承いただきたい。

【アドバイザー意見】

○協働によるまちづくりを推進するための第1段階がこの条例の策定。条例が施行された以降に何を行うのかが重要。

○条例の詳細を市民に分かりやすく周知することが課題。

3 報告

1) あま市まちづくり委員会について

【説明要旨】

○条例に基づいて設置する附属機関で、非常勤特別職として報酬が支払われる。

○年5回程度開催し、まちづくり推進計画の策定、市民活動団体の登録審査、市民活動推進事業補助金の評価などの役割を担っていただくことを考えている。

○委員会の運営及び組織についての詳細は、規則で定める。

2) 平成24年度の施策展開計画について

【説明要旨】

- 既に実施している事業も含め、実施展開していく事業を施策ごとに一覧表に示した。

4 提言書の提出

【市長あいさつ】

- 委員の皆様方には長期間にわたり議論を重ねていただき、また、武長先生にはお忙しい中アドバイザーとしてお世話になり、大変感謝をしている。
- 協働のまちづくりを進めるためにも、行政のみならず市民、企業、団体等、いろいろな方からのご支援、ご協力を賜りたい。

【委員長あいさつ】

- この策定委員会の委員全員が協働の必要性やパートナーシップ条例についての情報を発信して、市民の皆様方にも参加していただきまちづくりをしていかなければいけない。

【アドバイザーあいさつ】

- この策定委員会がパートナーシップの第一歩。これから課題は多いが、いろいろと実践していけば協働のまちづくりはどんどん進む。